（様式１）

学校番号	53	学校名	竜ヶ崎第一高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・教育関係諸法規

校訓

誠実　剛健　高潔　協和

学校の教育目標

10年先を透徹した生徒主体の探究型学習を通じ STUDENT AGENCYを育む
【高潔】自立した国際人の育成に向け、「一高」としての高い使命を貫徹する
【誠実】まっすぐ学びに向き合う、誠実で理知的な学びの場となる
【剛健】質・量ともに高い結果を目指し、あくなき挑戦を続ける
【協和】異文化に胸襟を開き、受容的で持続可能な社会の範となる

生徒の実態

・ほぼ全員が大学進学希望である。
・「文武両道」の精神のもと、日々勉学と部活動に励んでいる。
・大学進学、部活動など目的意識を持って高校生活を送る生徒が多い。

保護者の願い

学力はもちろん、人格形成においても、本校に対する期待は高いと考えられる。

道徳教育重点目標

・個性や立場を尊重し、寛容と謙虚の心を育てる。
・集団における役割と責任を自覚し、リーダーシップを発揮する人間を育成する。

地域の実態

・伝統校に対する地域の信頼、期待は高い。

各教科・科目

国語	文章を通して、表現する力や心情を豊かにする。
地歴	わが国の文化や歴史を理解する。世界の文化や歴史を理解する。
数学	論理的に考える能力の育成する。
理科	科学的に探究する方法や態度を身に付ける。
保体	たくましく生きる意志を持てるようにする。
芸術	豊かな情操を養い、生活を豊かなものにする。
外国語	コミュニケーション能力を高める。
家庭	自らの力で生きられるようにする。
情報	教え合うことや協働作業を通して他者を理解する。デジタルシティズンシップを育成する。
総合的な探究の時間	・生徒が「自己の在り方生き方」、「社会人として求められる人間性」を養えるような授業を設定する。 ・生徒が自らの進路選択に有意義な授業、教材を準備する。
専門	

特別活動

ホームルーム活動

・望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。
・3年間を見通した計画的な進路指導、HR活動の実践。
・生徒が積極的に学校行事等に参加できるHR運営に努める。

《生徒会活動》
生徒会本部および各種委員会の活動状況を検討し、活動内容の合理化と有意義性の頒布。

《学校行事》
全校又は各学年を単位とした体験的な活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、自主的・実践的な態度を育てる。

公民科

公共

・哲学や宗教などに関する基礎的な教養を養うとともに、今日的な課題に関して多角的、批判的、創造的に議論する力を養う。
・国家及び社会の責任ある一員として必要な教養や行動規範などを身に付ける。

《倫理》
人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深める。

生徒指導

・竜一高生としての誇 りと自覚の育成
・生命尊重の心の涵養
・安全教育
・安全確保

家庭との連携

・保護者懇談会や二者面談を通して家庭との情報交換を充実させる。
・支部の集い「茶話会」を開催して、保護者との交流を密にする。

地域社会との連携

・学校公開を通して全日制の授業や部活動の広報活動に努める。
・「先輩の語る仕事を聴く会」を通して最新で生の社会情勢を提供する。